

福岡県新人ソフトテニス大会開催にあたっての感染症拡大予防ガイドライン

事前に行っていただくこと

- 大会会場への入場は、引率者（監督・コーチ）と参加生徒 10 名、応援者までとする。参加生徒は登録選手 8 名と補助生徒 2 名とする。（補助生徒は必ずしも参加させる必要はありません。必要に応じて 1 名でも可。）応援者に関しては、参加生徒の保護者のみ、各校最小限の人数でご協力をお願いいたします。
- 書類について
 - ①各学校で保管
 - ・体調記録表【別紙 1】…参加生徒と引率者は大会前 2 週間分の体調を記録する。
 - ・参加同意書【別紙 5】…参加生徒と引率者、応援者は記入する。
 - ②大会当日の受付に提出
 - ・大会当日体調記録表【別紙 2】…参加選手と引率者を記入する。
 - ・応援者等大会当日体調記録表【別紙 6】…各校の応援者を記入する。
 - ③各自で保管（大会終了後 1 ヶ月間）
 - ・行動履歴書【別紙 4】…大会会場へ入場するすべての者は大会前 2 週間分を記録する。
- 大会後に感染者が出た場合、感染経路を追跡するために保健所や医療機関に情報提供を行う必要があるため、各校の参加者名の提出や個人情報の使用に同意をお願いします。
- 各自マスクを（予備も含めて）複数枚準備すること。
- 各校で、手洗い用の石鹸や消毒用のアルコールを準備すること。試合や審判の前後、トイレの後等、こまめに手洗いや消毒を行ってください。

大会当日について

- 大会会場での待機場所を設営する時は、他校との間隔を十分にとること。
(テント設営場所に関しては、裏面の確認事項を参照ください。)
- 密をさけるため、開会式は行わず、監督会議のみ行う。
- 試合以外では、原則マスクを着用し、できるだけ間隔をとり、3密を避けること。
- ラケット、水筒、タオル等の貸し借りは行わないこと。
- 試合前後の挨拶やトスは、ネットまで近づかず、サービスライン上で行うこと。
- 試合中は握手やハイタッチなどはせず、身体接触は最小限にとどめること。
- ベンチでは、一定間隔をとること。
- 応援については、声を揃えての応援やかけ声は行わないこと。
- 試合の前後で選手と審判は、必ず消毒を行うこと。
- 密を避けるため、受付が終了された学校から、11・12 コートにて随時マナーチェックを行います。地区ごとに全ての学校を行いますので、早めに行えるよう準備をお願いします。なお、マナーチェックに引っかかった場合、大会に出場できないこともあります。
- 大会中に、体調が悪くなったり、発熱症状が出たりした場合はすみやかに帰宅すること。帰宅した時は、監督が必ず大会本部（各地区専門委員長を通して）にも連絡してください。